

スギトゴト

特別編



近年、杉戸町で開業したオーナーたちを訪ね、それぞれの想いをうかがった。
この町を選び、この町で誇りを持って仕事をする新たな5事業所を紹介しよう。

私の相棒 / 01

音楽を人生の友に 「グランドピアノ」

古利根川沿いで一際目立つ広いウッドデッキの建物。「ここは何のお店ですか?」とよく尋ねられるという大山智博さんは、杉戸と春日部に3つの教室を持つ「アマービレピアノ音楽教室」のオーナーだ。杉戸教室には小さなお子様から高齢の方まで総勢 120 名が通っている。



中に入ると、天井には色とりどりの季節の花が飾られ、ピアノ教室とは思えない華やかな空間に圧倒される。装飾はすべて大山さんが自ら手がけているそうだ。「季節ごとに装飾を変えるのは大変ですが、訪れる生徒さんたちのために環境を整え、地域で必要とされることに貢献していくのが自分の役目です」と話す。

「音楽は人生の友にできるほど素晴らしいもの」という信念を持つ大山さん。相棒は多くの人に豊かな感性や感覚を届けられるグランドピアノだ。指導は信頼のおける講師陣とスタッフに一任し、「自分は次世代への繋ぎ役」という使命感を持って、教室を温かく見守っている。



アマービレ ピアノ音楽教室

- 🏠 杉戸町杉戸 3-7-10
- ☎ 0480-30-8995
- 🕒 9:00-21:30
(レッスン時間により異なります)
- 🛋 無し
- 🅐 駐車場あり
- 🔍 amabile.me



私の相棒 / 02

長年培われた 唯一無二の「両手」

2022 年に開業したばかりの土屋直義さん。学生時代にラグビーをしていたこともあり、ガッチリとした体型と爽やかな笑顔が印象的だ。しかし、若い頃は腰を痛めて苦しみ、椎間板ヘルニアの手術も経験している。そのため、身体の痛みに向き合う想いは人一倍強かった。



30代で身体のことをもっと学びたいと、柔道整復師免許を取得し、整骨院や整形外科で 10 年間修行した。「痛みの原因を見つけるのが治療家の理念。患者さんとのコミュニケーションが取れなければ、痛みも取ることはできません」。その都度丁寧なカウンセリングに努めている。

土屋さんにとって、両手はかけがえのない唯一無二の相棒と言える。長年の経験から、身体に触れると痛みや負傷部分の感覚がわかるのだそう。「来院後は、晴れぱれした気持ちでお帰りいただきたい」。その自信と誇りを持ち、この町で開業を決意した頼もしい存在だ。

現在は改装工事で休院中だが、6 月には再開予定。



晴れぱれ接骨院

- 🏠 杉戸町清地 4-10-18
- ☎ 0480-53-3884
- 🕒 午前 9:00 ~ 12:30
午後 15:00 ~ 20:00
※土曜日は午前のみ
- 🛋 日曜・祝日
- 🅐 駐車場あり
- 🔍 jolly-usuki-5009.cranky.jp

各種保険取り扱い
労災・交通事故治療



現在、改装につき休院中。
再開は 2023 年 6 月予定。

私の相棒

5つの事業所編

杉戸町を開業の地として選んだオーナーたち。

スキルを活かした仕事や好きを形にした仕事など、その職種は実に多様で個性も豊かだ。

今回は5つの事業所に、起業のきっかけと仕事の相棒とも呼べる道具や愛用品についてお話をうかがった。

私の相棒 / 03 クライミング空間をDIY「電動ドライバー」

オーナーの奥谷和也さんは北海道出身。高校生の頃に山岳部でロッククライミングと出会い、将来は自分のジムを作りたいと都内のクライミングジムで働きはじめる。そこで妻となる弥生（やよい）さんと出会い、彼女の出身地である杉戸町での開業を決めた。



和也さんの仕事は、屋内外でクライミング用の壁を建てる専門職。下積み時代を経て、クライミングのルートを作るルートセッターのライセンス資格も取得した。やがて東武動物公園駅東口にある、元パチンコ店の空き物件を自ら改修し、2019年に「クライミングハウスオックロック」をオープン。内装や家具づくりも自身で手がけ、外観からは想像もできないような異空間が広がっている。そんな奥谷さんの相棒は電動ドライバー。手足を掛けるホールドの入れ替えや、内装DIYの必需品だ。奥谷夫妻は「友達の家遊びにいくような感覚で、ここを利用してもらえたらうれしい」とにこやかに語る。



右から：代表の和也さん、長男と妻の弥生さん

奥弥工務店（OKKU ROCK）

- 🏠 宮代町百間 2-6-25 (店舗所在地)
- ☎ 0480-38-6121
- 🕒 10:00-22:00
- 📅 不定休 (webに掲載)
- 🅐 駐車場あり
- 🌐 okkurock.com



お問い合わせはクライミングハウスオックロックの奥谷まで



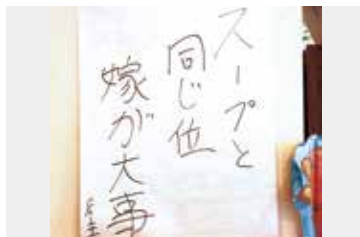
本格中華そば えるも

- 🏠 杉戸町大字下野 953-2
- ☎ 0480-33-8788
- 🕒 11:30-14:00
- 📅 不定休 (SNSに掲載)
- 🅐 駐車場あり
- 🌐 twitter.com/cyuukasobaerumo



私の相棒 / 04 店主の好きがあふれ出す「ラーメンどんぶり」

2017年、御成街道沿いに開業した「本格中華そば えるも」。店主の蓮見裕一さんはある日、教育テレビで流れていた「セサミストリート」のメインキャラクター「エルモ」を見て、すっかり魅了されてしまったという。



店内には、そこかしこにエルモグッズが飾られ、店名にしてしまうほどの熱狂的ファンに。

蓮見さんは調理の学校を出て、都内の中華店で修行したのち、妻からの後押しで念願の独立を叶えた。「とにかく妻には感謝しかない」と蓮見さん。その思いが、相棒のどんぶり提供するラーメンへのこだわりにつながっている。オススメは自家製チャーシューを乗せた「塩中華そば」。透明感のある澄んだスープは、優しくてコクが深い。店主の好きなものに囲まれていただく愛情あふれる中華そば、リピーターが多いのも納得だ。

私の相棒 / 05 接客する手先も美しく「ハンドクリーム」

接客が好きで、前職はホームセンターの販売員をしていたオーナーの尾登俊哉さん。当時は美容業界と全く無縁だったが、エステティシャンをしていた小林さん（現共同経営者）と知り合い、人生が一変した。「長年肌の悩みを抱えていたお客様が、彼女の施術に感激し、

うれし泣きする姿に大きな衝撃を受けたんです」。一念発起して、男性にはまだ稀少なこの世界に飛び込み、エステティシャンとしての技術を学んだ。2016年に小林さんと共に「ビューティサロン・ソレイユ」を開業。「太陽のような存在でありたい」との想いを込めて、ひまわりや太陽を表すフランス語の「ソレイユ（Soleil）」を店名にした。

この仕事を通して美意識が高まったという尾登さん。自社で販売するハンドクリームを相棒に、接客のための手先のケアは欠かさない。「肌トラブルに悩むお客様に、少しでも寄り添っていきたい」。そう語る表情は、人を包み込む太陽のような温かさに満ちていた。



左から：尾登さんと共同経営者の小林さん

Beauty Salon Soleil

- 🏠 杉戸町大字下高野1744-1
- ☎ 0480-77-4469
- 🕒 10:00-18:00
- 📅 不定休・年末年始
- 🅐 駐車場あり
- 🌐 r.goope.jp/soleil-salon

男性からのお問い合わせも増えています！

